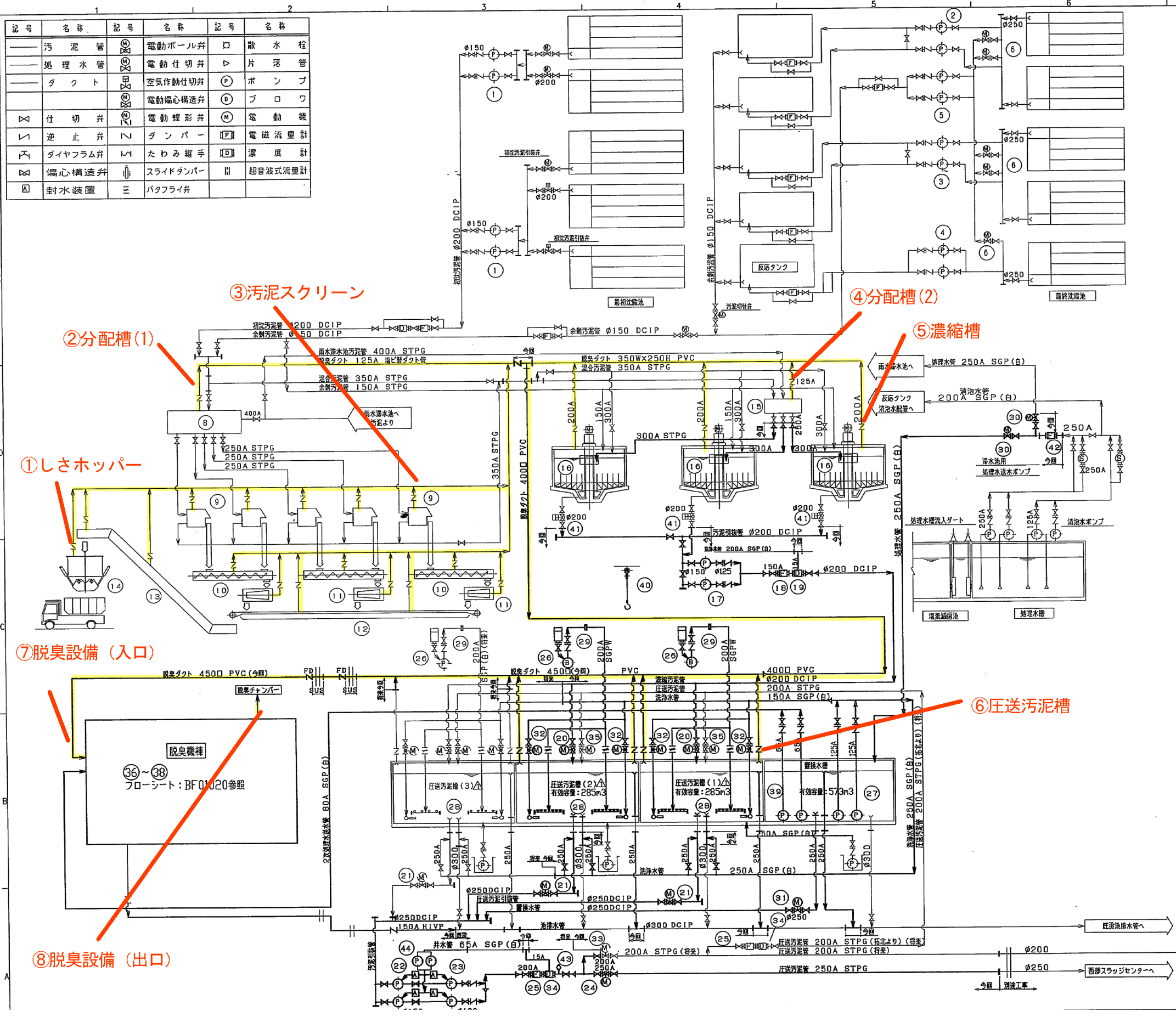
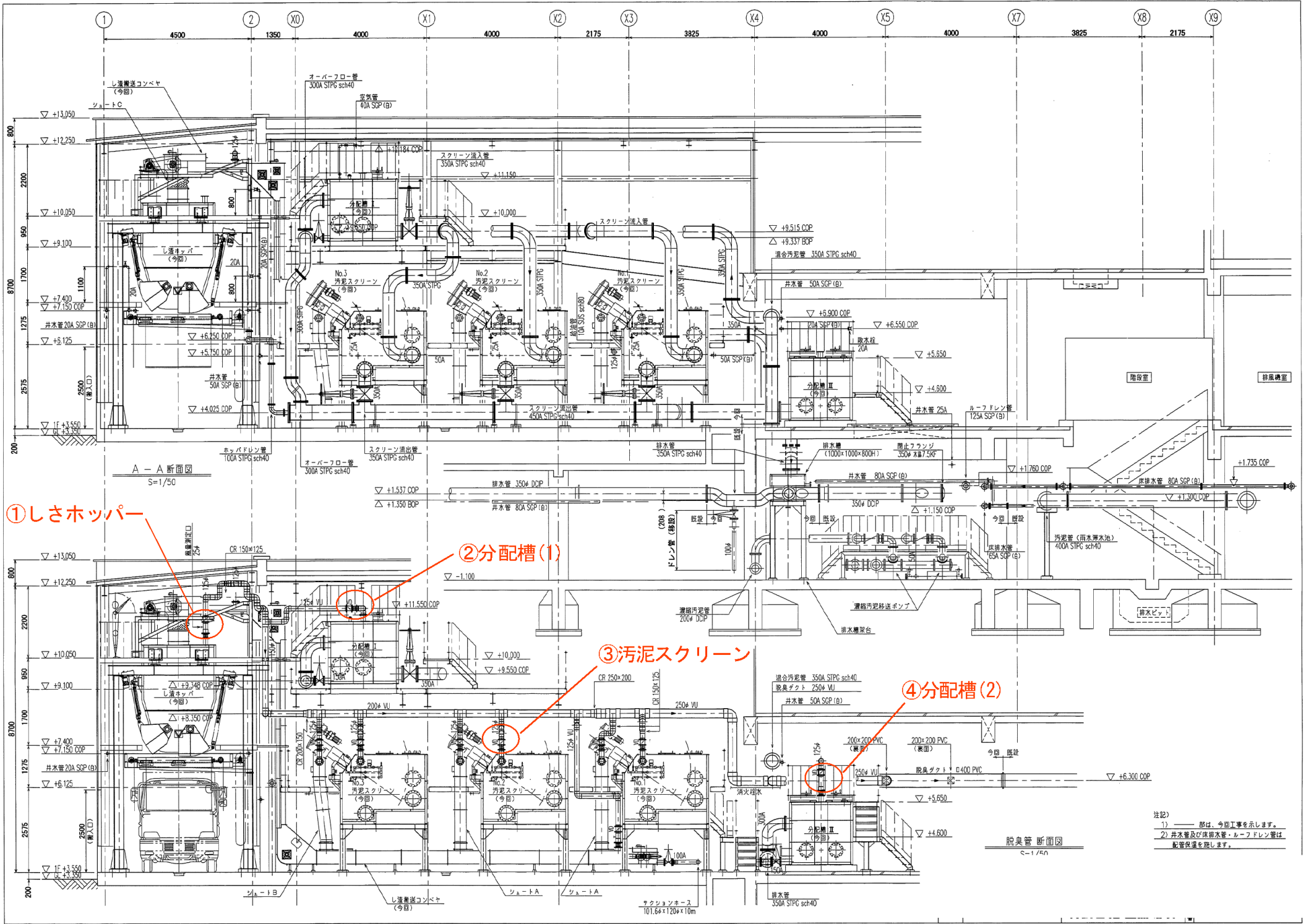


記号	名称	記号	名称	記号	名称
—	汚泥管	⊗	電動ボール弁	□	散水柱
—	処理水管	⊗	電動仕切弁	▽	片落管
—	ダクト	⊗	空気作動仕切弁	⊕	ポンプ
⊗	仕切弁	⊗	電動偏心構造弁	⊕	プロワ
▽	逆止弁	⊗	電動蝶形弁	⊕	電動機
⊗	ダイヤフラム弁	⊗	ダンパー	⊕	電磁流量計
⊗	偏心構造弁	⊗	スライドダンパー	⊕	濃度計
⊗	封水装置	⊗	バクフライ弁	⊕	超音波式流量計



番号	機器名称	機器仕様	高効率	数量			備考
				台数	台数	台数	
①	初沈汚泥ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ150×2.5m <sup>2</sup> /min×15m	15	4	4	0	
②	No.1-2返送汚泥ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ300×9.0m <sup>2</sup> /min×10m	55	2	2	0	
③	No.3-4返送汚泥ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ300×18.0m <sup>2</sup> /min×6m	55	2	2	0	
④	No.5-6返送汚泥ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ250×9.0m <sup>2</sup> /min×10m	37	2	2	0	
⑤	No.1-2余剰汚泥ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ100×1.6m <sup>2</sup> /min×13m	7.5	2	2	0	
⑥	余剰汚泥引揚弁	電動仕切弁 φ200	-	5	5	0	
⑦	欠番						
⑧	分配槽(1)	鋼製角型水槽 4.0L×2.0W×1.7H	-	1	1	0	
⑨	汚泥スクリーン	磁込スクリーン 処理能力 4.5m <sup>2</sup> /min	1.5	5	5	0	
⑩	しき機出機(1)	スクローコンベヤ 羽根径 φ250	1.5	5	5	0	
⑪	しき機出機(2)	電動直式スクロー式脱水機 処理能力 2.0ton/hr	7.5	3	3	0	
⑫	しき機出機(3)	3ローラ付ベルトコンベヤ ベルト巾 500mm	1.5	1	1	0	
⑬	しき機出機(4)	3ローラ付ベルトコンベヤ ベルト巾 500mm(線形型)	2.2	1	1	0	
⑭	しきホッパー	電機開閉式鋼製ホッパー 貯留容量 14m <sup>3</sup>	11	1	1	0	
⑮	分配槽(2)	鋼製角型水槽 2.4L×2.0W×1.8H	-	0	1	0	
⑯	濃縮汚泥溜り槽	中央集約式汚泥溜り槽 寸法 φ15m×水深3.4m	0.75	3	3	0	
⑰	濃縮汚泥移送ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ150×φ125×1.8m <sup>2</sup> /min×12m	7.5	2	0	2	
⑱	濃縮汚泥流量計	電磁流量計 φ150	-	1	0	1	
⑲	濃縮汚泥濃度計	近赤外線濃度計方式 φ150	-	1	0	1	
⑳	濃縮汚泥投入弁	電動偏心構造弁 φ200	0.2	3	0	2	
㉑	圧送汚泥引揚弁	電動偏心構造弁 φ250	0.4	3	0	2	
㉒	No.1汚泥圧送ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ150×φ100×2.6m <sup>2</sup> /min×37.5m	37	2	0	2	固定機
㉓	No.2汚泥圧送ポンプ	磁込スクロー付汚泥ポンプ φ150×φ100×2.6m <sup>2</sup> /min×37.5m	45	2	0	2	VVVF
㉔	圧送汚泥吐出弁	電動偏心構造弁 250A	0.75	1	0	1	
㉕	圧送汚泥流量計	電磁流量計 200A	-	2	0	1	
㉖	送風機	ループロー 125A×12m <sup>2</sup> /min×49KPa	18.5	3	0	2	VVVF
㉗	洗浄水ポンプ	水中ポンプ 100A×1.8m <sup>2</sup> /min×70m	37	2	0	2	
㉘	散気装置	散気板 空気量 12m <sup>2</sup> /min(6枚/組)	-	36	0	24	
㉙	散気風量流量計	超音波式流量計 200A	-	3	0	2	
㉚	処理水切替弁	外ネジ式電動仕切弁 250A	0.75	2	0	2	
㉛	置換水切替弁	外ネジ式電動仕切弁 250A	0.4	1	0	1	
㉜	洗浄水切替弁	電動ボール弁 150A	85W	36	0	24	
㉝	圧送汚泥吐出切替弁	電動偏心構造弁 200A	0.4	1	0	0	
㉞	汚泥濃度計	近赤外線濃度計方式 200A	-	2	0	1	
㉟	受泥管汚泥投入弁	電動偏心構造弁 φ200	0.4	3	0	0	
㊱	脱臭ファン	FRP翼型ファン 46m <sup>2</sup> /min×3.2KPa	5.5	2	0	2	
㊲	生物脱臭塔	立形充填塔 処理容量 92m <sup>3</sup> /min	-	1	0	1	
㊳	活性炭吸着塔	立形カートリッジ式吸着塔 処理容量 92m <sup>3</sup> /min	-	1	0	1	
㊴	2次処理水送水ポンプ	水中ポンプ φ50A×0.45m <sup>2</sup> /min×19m	3.7	2	0	2	
㊵	ポンプ吊上装置	手動式チェーンブロック 1t	-	1	0	1	
㊶	濃縮汚泥引揚弁	空気作動偏心構造弁 φ200	-	3	3	0	
㊷	処理水送水流量計	電磁流量計 250A	-	1	0	1	
㊸	圧力発信器	0-1.0MPa	-	1	0	1	
㊹	封水ポンプ	立形多段ポンプ 25A×20L/min×0.15MPa	0.37	2	0	2	



A-A断面図  
S=1/50

脱臭管断面図  
C-1/50

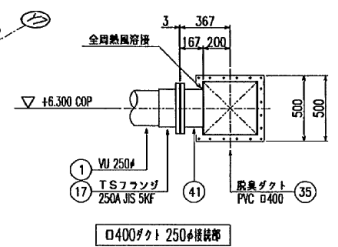
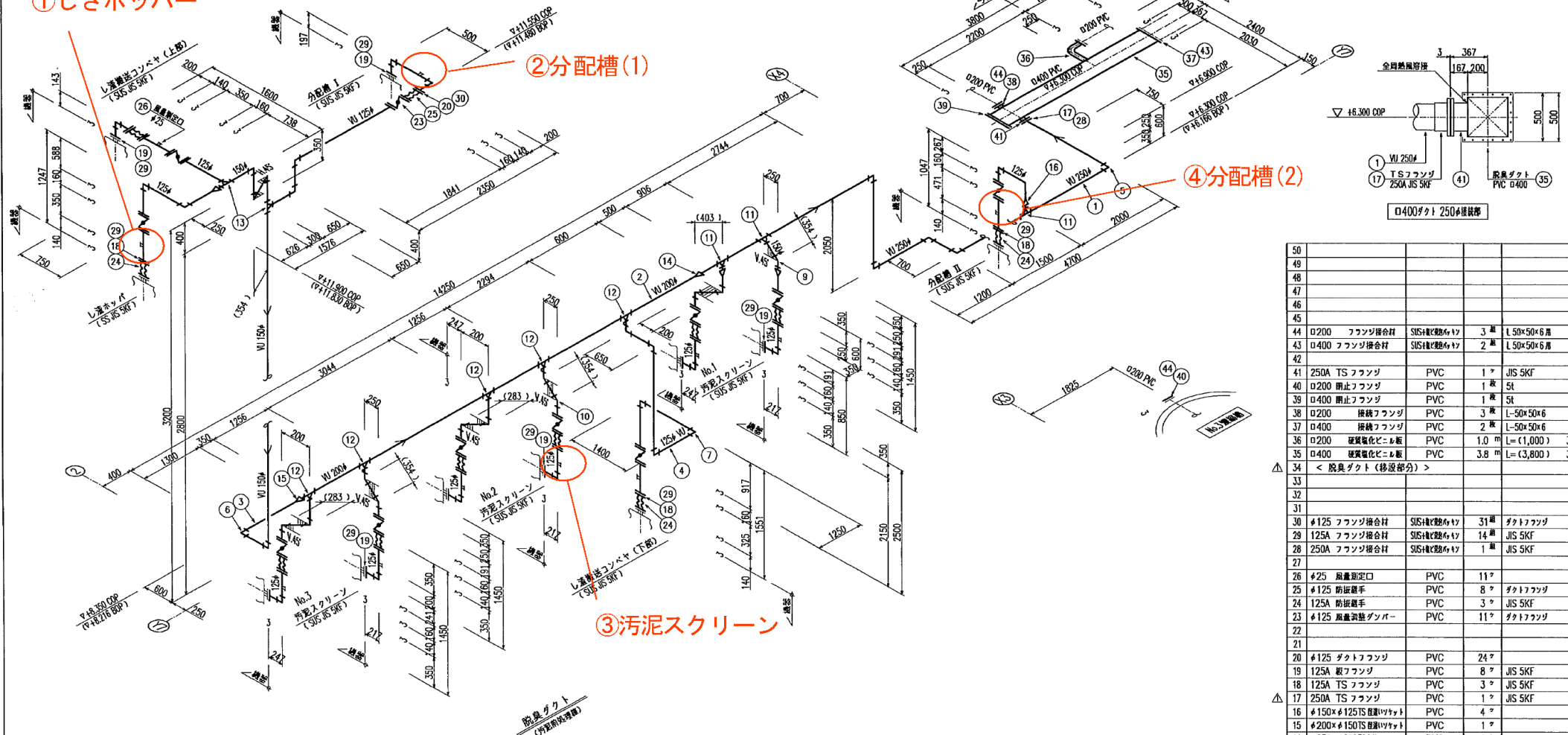
注記  
 1) 〃部は、今回工事を示します。  
 2) 井水管及び排水管・ルーフドレン管は、配管保護を施します。

①しきホッパー

②分配槽(1)

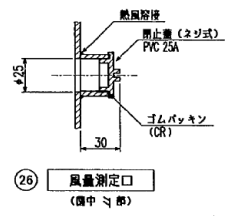
④分配槽(2)

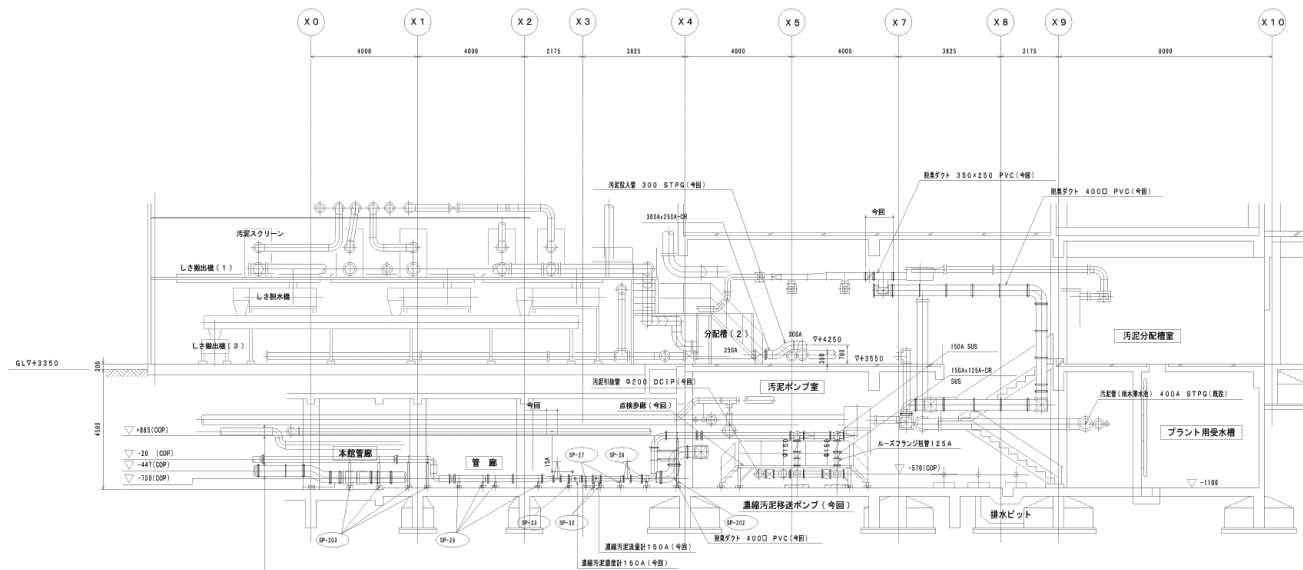
③汚泥スクリーン



50				
49				
48				
47				
46				
45				
44	φ200	フランジ接合材	SUS#125φ6×17	3 ⅞ L50×50×6 ⅞
43	φ400	フランジ接合材	SUS#125φ6×17	2 ⅞ L50×50×6 ⅞
42				
41	250A	TSフランジ	PVC	1 ⅞ JIS 5KF
40	φ200	閉止フランジ	PVC	1 ⅞ 5T
39	φ400	閉止フランジ	PVC	1 ⅞ 5T
38	φ200	接続フランジ	PVC	3 ⅞ L-50×50×6
37	φ400	接続フランジ	PVC	2 ⅞ L-50×50×6
36	φ200	硬質塩化ビニル管	PVC	1.0 m L=(1,000) 3T
35	φ400	硬質塩化ビニル管	PVC	3.8 m L=(3,800) 3T
△ 34	< 防臭ダクト (移送部分) >			
33				
32				
31				
30	φ125	フランジ接合材	SUS#125φ6×17	31 ⅞ ダクトフランジ
29	125A	フランジ接合材	SUS#125φ6×17	14 ⅞ JIS 5KF
28	250A	フランジ接合材	SUS#125φ6×17	1 ⅞ JIS 5KF
27				
26	φ25	風量測定口	PVC	11 ⅞
25	φ125	防振継手	PVC	8 ⅞ ダクトフランジ
24	125A	防振継手	PVC	3 ⅞ JIS 5KF
23	φ125	風量調整ダンパー	PVC	11 ⅞ ダクトフランジ
22				
21				
20	φ125	ダクトフランジ	PVC	24 ⅞
19	125A	板フランジ	PVC	8 ⅞ JIS 5KF
18	125A	TSフランジ	PVC	3 ⅞ JIS 5KF
△ 17	250A	TSフランジ	PVC	1 ⅞ JIS 5KF
△ 16	φ150×φ125	直連ワット	PVC	4 ⅞
15	φ200×φ150	直連ワット	PVC	1 ⅞
14	φ250×φ200	直連ワット	PVC	1 ⅞
13	φ150×φ125	チーズ	PVC	2 ⅞
12	φ200×φ125	チーズ	PVC	5 ⅞
11	φ250×φ150	チーズ	PVC	3 ⅞
10	φ125	TS 45°エルボ	PVC	8 ⅞
9	φ150	TS 45°エルボ	PVC	1 ⅞
8	φ250	TS 45°エルボ	PVC	2 ⅞
△ 7	φ125	TS 90°エルボ	PVC	22 ⅞
△ 6	φ150	TS 90°エルボ	PVC	5 ⅞
△ 5	φ250	TS 90°エルボ	PVC	5 ⅞
△ 4	φ125	硬質塩化ビニル管	VU	25 m L=(24,478)
3	φ150	硬質塩化ビニル管	VU	8.1 m L=(8,058)
2	φ200	硬質塩化ビニル管	VU	8.9 m L=(8,800)
△ 1	φ250	硬質塩化ビニル管	VU	14 m L=(13,630)
△	< 防臭ダクト >			

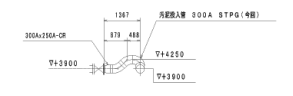
- 特記事項
1. 〓は、被覆範囲を示します。
  2. 特記無き防臭管のフランジ規格は、JIS 5K とします。
  3. PVC接合部は、熱風溶接とします。
  4. 防臭ダクトの防振継手は、製品寸法より短く設置したわみを設けます。
  5. 風量調整ダンパーの面間は参考寸法とし製作会社に決定とします。
  6. ビニル、ダクト仕様は、ビニル板、ビニル製アングル、リベット以外の鋼棒、山形鋼、ボルト・ナットの材質は、亜鉛鉄板製ダクトの仕様によるものとし、山形鋼、最大間隔等の寸法は、ビニル製ダクトの仕様基準とします。
  7. 蓋と発泡パッキンは、片面接着剤付とします。
  8. 異種金属のフランジ接合部は、絶縁ボルト(●印部)を使用します。
  9. 既設配管接続部分、及び躯体取合部は、現地調査の上調整します。



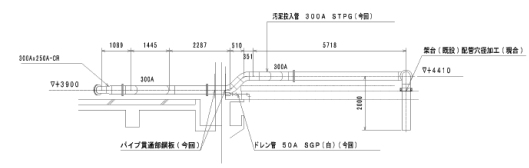


- 排水管 300φ DCIP (現設)
- 取水水管 250φ SGP (自) (現設)
- 濃縮汚泥管 300φ DCIP (今設)
- 配水ダクト 400φ PVC (今設)

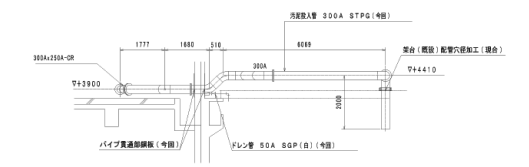
A-A 断面図 S=1/100



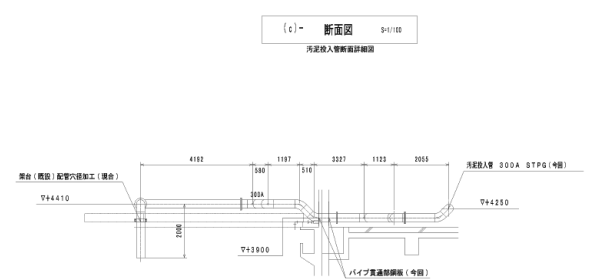
(a) 断面図 S=1/100  
汚泥投入管詳細断面図



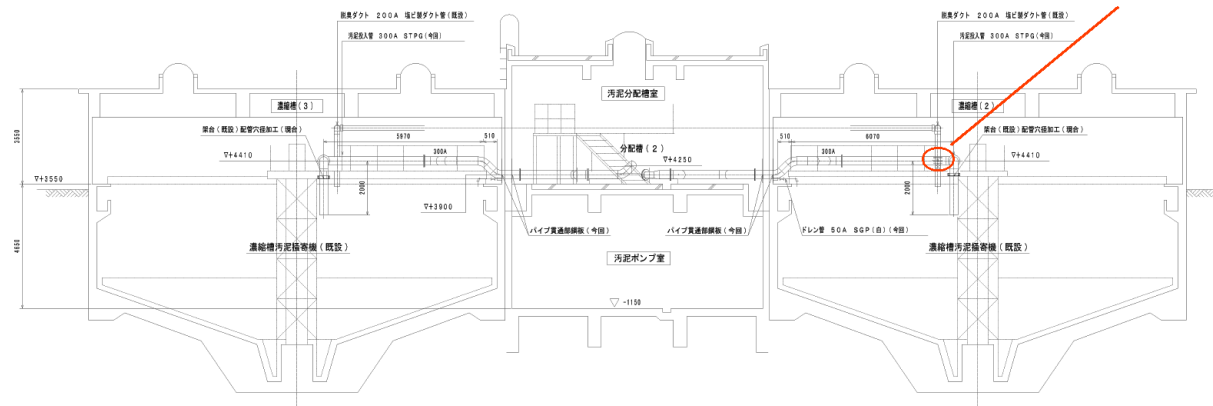
(b) 断面図 S=1/100  
汚泥投入管詳細断面図



(c) 断面図 S=1/100  
汚泥投入管詳細断面図

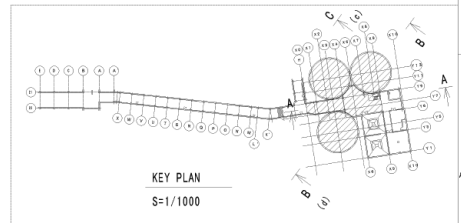


(d) 断面図 S=1/100  
汚泥投入管詳細断面図



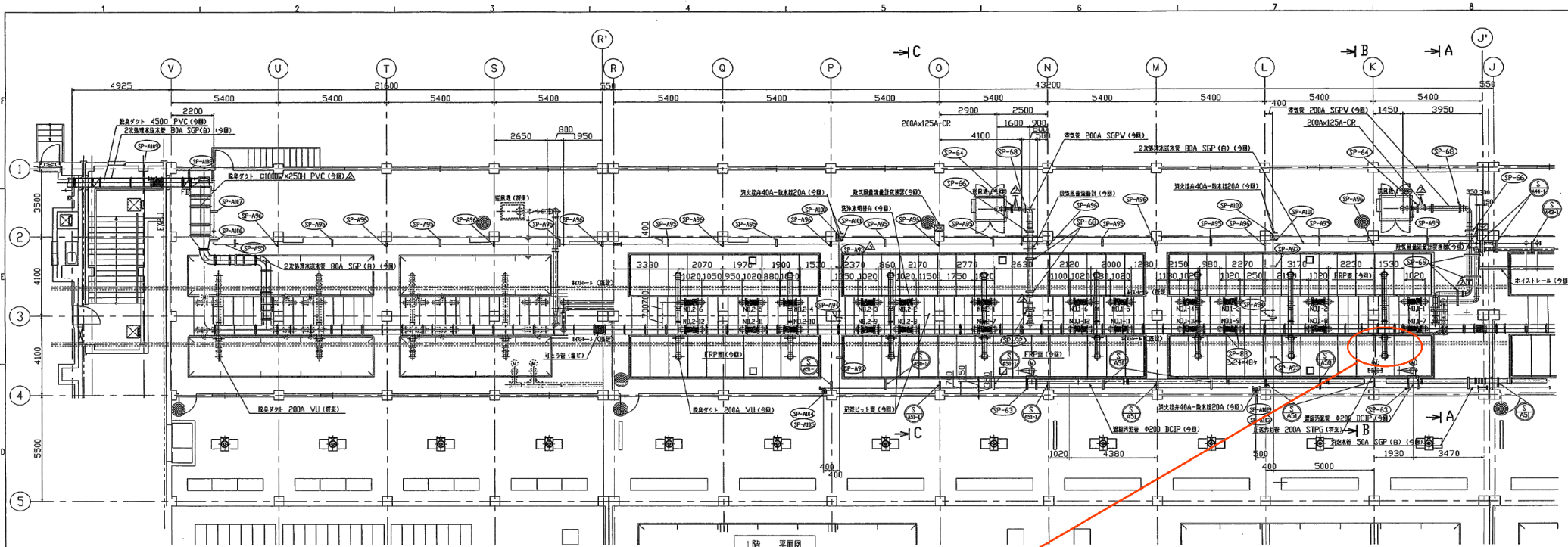
B-B 断面図 S=1/100

⑤濃縮槽

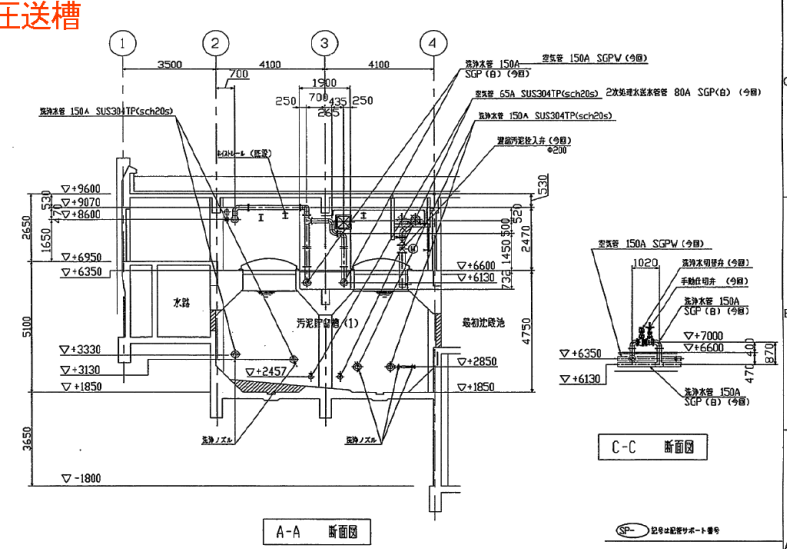
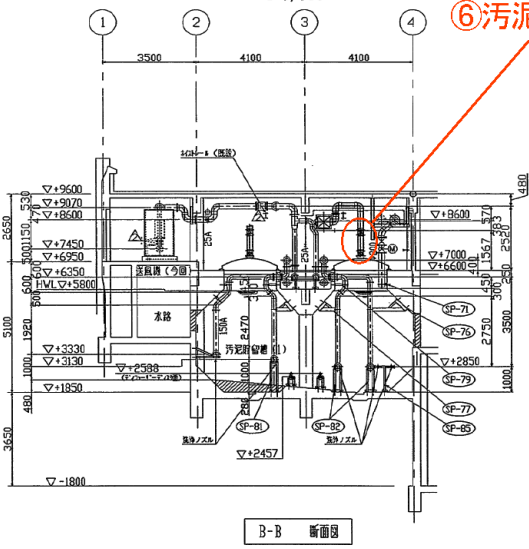
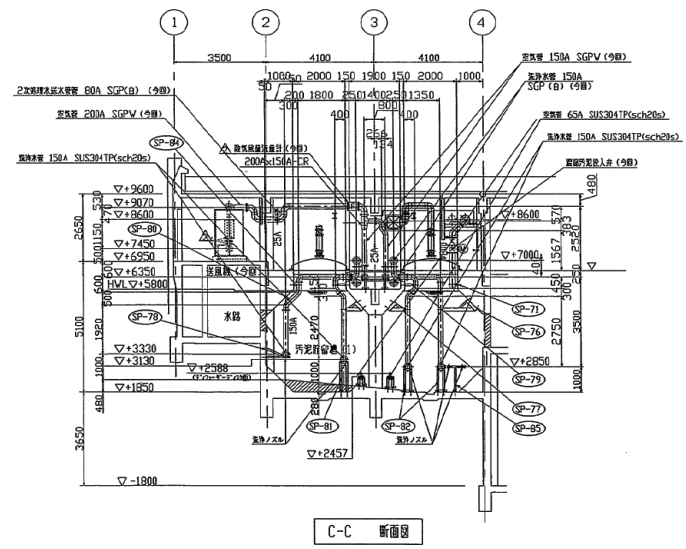


KEY PLAN  
S=1/1000

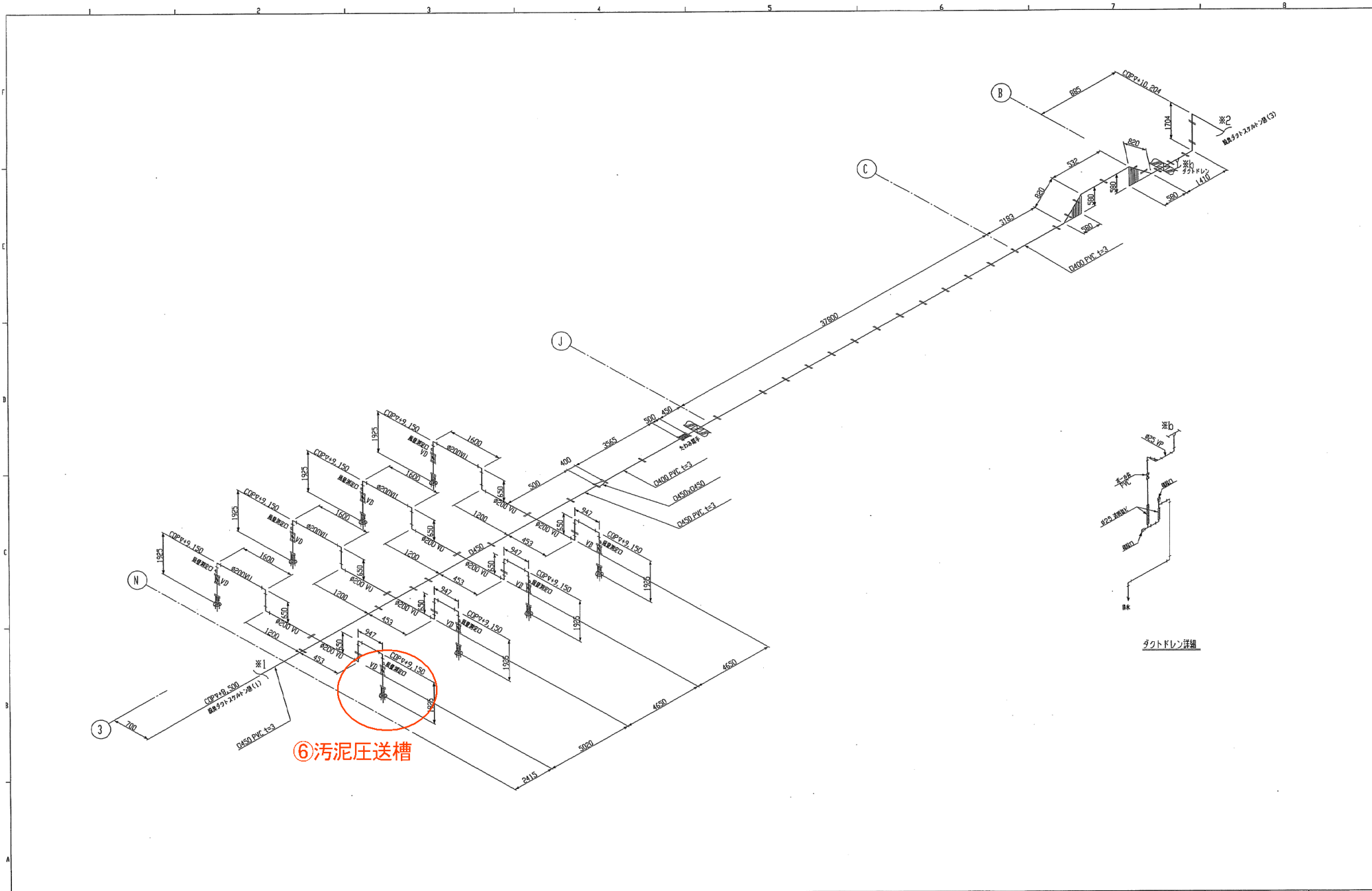




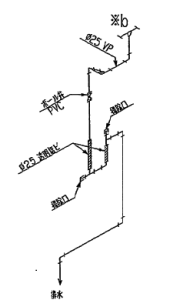
⑥ 污泥压送槽



◎ 設備設置位置  
○ 設備設置位置

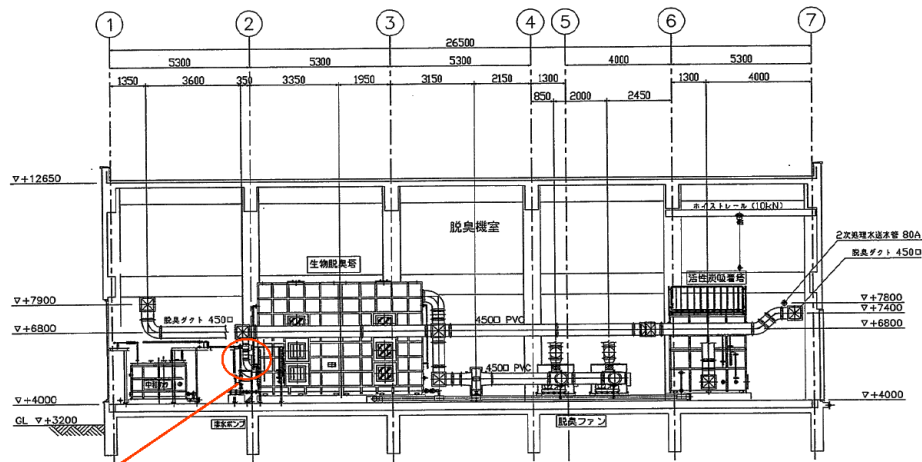


⑥汚泥圧送槽



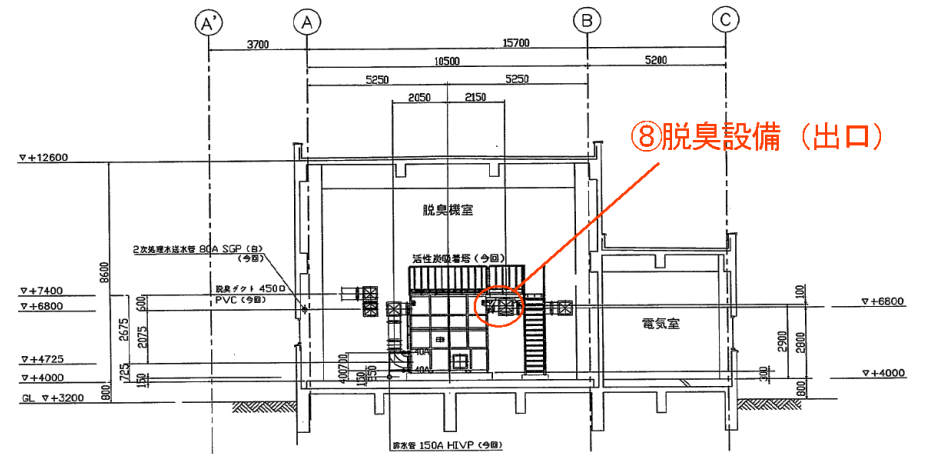
グラウトレン詳細





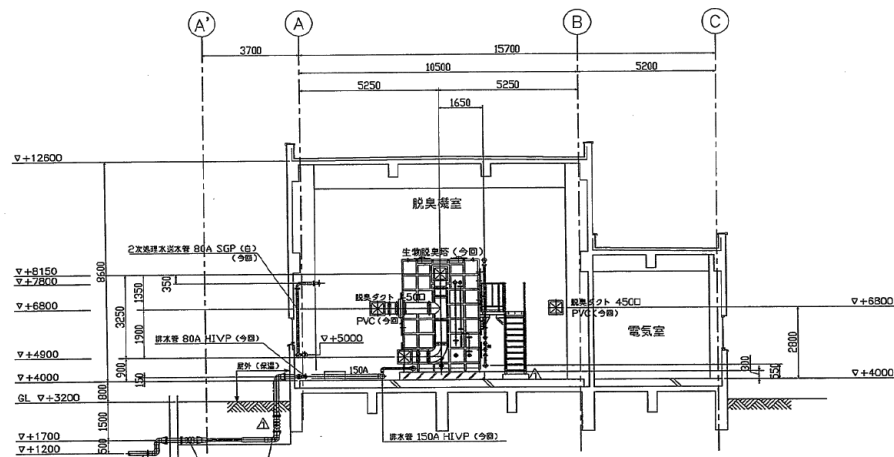
A - A 断面図 (S=1/100)

⑦脱臭設備 (入口)

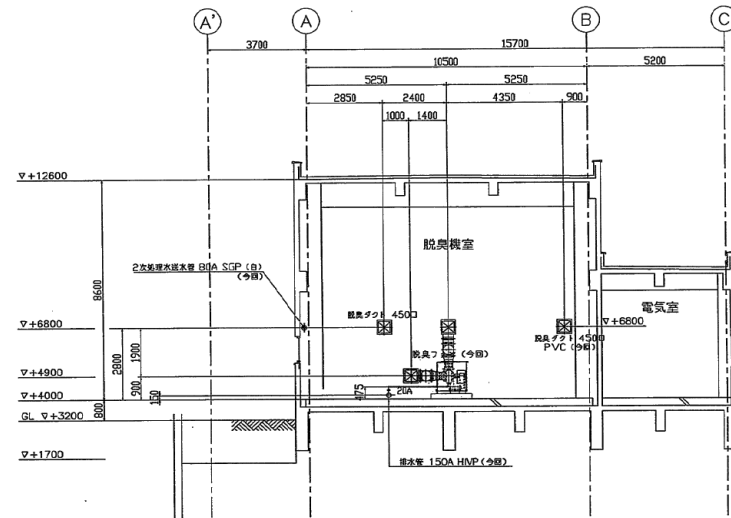


C - C 断面図 (S=1/100)

⑧脱臭設備 (出口)



B - B 断面図 (S=1/100)



D - D 断面図 (S=1/100)

